

令和2年度（2020年度） 自己評価公表

1、 保育目標

◎元気な子

- ・心も身体も明るく健康に育つ環境づくりに配慮します。
- ・栄養価を計算した給食を提供し「食」から元気を培います。

◎楽しく遊ぶ子

- ・足寄の自然、四季を感じる外遊びに積極的に出かけます。
- ・異年齢交流の遊びの中から、目標を持ち自信をつけて遊ぶ姿を見守ります。

◎やさしい子

- ・友だちとの関わり合いやぶつかりを通して、相手を思いやる気持ちを大切にします。
- ・地域でのふれあいから芽生える温かい気持ちを伸ばします。

◎考える子

- ・自分で考え、判断して行動しようとする気持ちを育てます。
- ・工夫したり、造り出したりしながら根気をもってやり抜く気持ちに寄り添います。

2、 特色・保育計画

- 国が定める「保育課程」に基づき、「養護」「教育」「食育」「保育指導計画」などの分野で年齢ごとの保育計画の下、改定された保育指針に合わせて見直しを行いながらスタッフ全体で保育を行っています。
- 一年を通じて散歩や戸外遊びなどで丈夫な身体を作り、豊かな自然にふれることで色々な発見をし、豊かな感性を培っていくことを大切にしています。
- 町の栄養士による「栄養指導」、歯科衛生士が歯磨きの大切さをわかりやすく伝える「歯っぴー教室」を行っています。平成24年度より、年中児、年長児を対象にフッ化物洗口(実施については希望選択制)を行っています。
- 保護者懇談会、担任との個人面談を通して保護者に対する支援を行っています。
- 年長児が国際交流員と一緒に英語に親しむ「ペピーキッズ」が行われています。
- 次世代を担う人材育成のため、各学校からの実習生を受け入れています。
- 園内研修を中心に、外部講師による講話やあそびうたコンサートなどを行い、職員の資質向上に努めています。
- 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、うがいや手洗い指導の徹底、消毒など様々な対策を行っています。

3、 保育指針に沿った自己評価を行っています。

- 子どもの理解に基づく保育の記録や実践の振り返りを行い、目指す方向性の明確化と保育の改善・充実に向けた検討を行い、保育の質の向上に努めています。
- 地域に開かれた施設として保育士の自己評価を公表し、職員間で協力・連携しながら、保護者が安心して子育てできる町を目指します。

以上の通り報告します。

令和3年4月26日

足寄町認定こども園どんぐり